

県連ニュース

2024年3月 NO.560号



『イグルー講習会の乗鞍スノーリゾート』

滋賀県勤労者山岳連盟

2024年3月号 目次

・リレーエッセイ 山友会・金原敏幸

<案内>

2024年度初級登山教室実施要項・日程

読図講習会 座学 3月3日 座学・実技 3月31日 4月27日

県連「ハイキングレスキュー講習会」4月6日

第43回近畿ブロック搬出技術講習会 4月7日

「やまとけいこさんの講演会」4月13日

同講演会申込依頼と書籍販売について

<報告>

第29回近畿ブロック雪崩事故を防ぐための講習会

第11回ZOOM理事会議事録

第2回代表者会議と第12回理事会議事録

近畿ブロック代表者会議議事録

ぐうたら会長のつぶやき

3～5月 行事予定表

2024.2.11

イグルー講習会の乗鞍スノーリゾート

滋賀山友会 川口辛二

「近江百山」をご存知ですか？

滋賀山友会 金原敏幸

「近江百山」という本をご存知ですか？ 著者は近江百山之会で、ナカニシヤ出版が平成11年に発行した本です。掲載されている山は滋賀県内と県境付近にある山100座です。近江百山之会では苦心熟慮の末100座を選ばれています。著名な山は大体含まれていますが、鈴鹿山脈の御在所山や比良山地の蓬莱山は観光地化されているということで除外されています。逆に標高が低い山々や一般にあまり知られていない山々も選定されています。この本に出合って初めて知った山も多く、それらの山々を登ってみますと、自然環境がよく残り、景観が良いなど登山を楽しめるところだと思いました。ただいくつかの山は藪に覆われつつあるところも有るようです。せっかく近江百山之会が踏査され選ばれた山と登山道がヤブに埋もれて、登ることが困難になってしまうのは惜しいと思います。滋賀県で活動する登山愛好者ならこれらの山々を一つずつでも登ってみられてはいかがでしょうか。

またこの百山の一つの「三十三間山」は今危機に瀕しています。山頂から少し南の県境沿いに広がる草原が絶景ですが、この辺りに多くの発電用風車を設置する計画があります。風力発電は二酸化炭素を出さないので環境にいいなどと開発を強引に進める業者がいます。実のところは金儲けのためであり、建設時にかなり山の自然を破壊します。設置と撤去時には膨大なCO2を排出し、後には破壊され山崩れを起こしかねない荒れた山が残るでしょう。これは他の山域でも起こりつつあります。

私たち山登りを愛する者として山の自然・環境を守る意識を持ちながら、山の変化に気が付いたときにそれを他の人たちに知らせることが大事だと思います。近江百山之会のように私たちの先輩方が大切にされていた山の自然とそれを後世に残すという気持ちを私たちも受け継ぐべきではないでしょうか。

2024年 滋賀労山初級登山教室 実施要項

1. 開催の目的

クライミング・バリエーション登山への導入を中心として、安全に登山を楽しむための総合的な知識（無雪期）と基本技術を習得する。

2. 県内の山域を中心に4月から10月にかけて（座学7回、実技11回程度）実施予定。

(1) 縦走・バリエーションルート

座学・実技（計画書の作成、読図、テント・ツェルト設営等）

(2) マルチピッチクライミング（フォロー登攀）・沢登り入門

座学・実技（装備、ロープワーク、登攀システム・確保技術等）

3. 実施主体

教育遭対部 講師・スタッフは各会および外部講師から人選する

講師（予定） 信森（山の会オフトレイル・主任講師）、谷内（山の会オフトレイル）、川口（滋賀山友会）、長谷川（滋賀山友会）、他調整中

4. 実施計画（日程・場所等は詳細が決まり次第お知らせします。）

4月 オリエンテーション、クライミング座学1、クライミング実技1・2

5月 読図座学、読図実技1、クライミング実技3

6月 クライミング座学2

7月 沢登り座学、沢登り実技1

8月 クライミング座学3、沢登り実技2

9月 読図実技2、クライミング実技4・5、テント泊座学

10月 テント泊実技、クライミング実技6

5. 参加対象者・特記事項

一般ハイキングの経験および基礎的な山歩きの知識（パーティ山行の原則・読図の初歩）を有し、登山技術・知識の習得に意欲のある労山会員および一般登山者（ただし、開講後2ヶ月以内に滋賀労山加盟会に所属すること）。

バリエーション・クライミング・沢登り未経験の方歓迎します。

参加に当たっては、労山山岳事故対策基金（労山基金）5口以上または同等の山岳保険に加入のこと。

4月の講習は全ての基礎となるため、座学・実技を含め全回受講必須とします。

コンパスの扱いに不慣れな方は、別途必ず滋賀労山主催の読図講習を受講してください。

6. 受講料 30,000円（実費別）※実技・座学を通じて80%以上出席の方は5,000円を補助予定。

7. 申し込み 教育遭対部まで、メール添付にて受講申込書をご送付ください。

メールアドレス shigarosan@gmail.com 教育遭対部 宛

締切 2024年3月31日

申し込み後、締切日までに指定のゆうちょ口座に受講料30,000円をご入金ください。

ゆうちょ口座(店名 418) 普通 0239956 名義 滋賀県勤労者山岳連盟

2024年 滋賀労山初級登山教室

*****【受講申込書】*****

私は初級登山教室の開催趣旨を理解し、申し込みます。

申込日 年 月 日

フリガナ 氏名	性別 男・女	生年月日（西暦） 年 月 日	年齢 歳	血液型 型
住所 〒				
連絡先電話番号		メールアドレス（確実に受信可能であること）		
緊急連絡先電話番号		緊急連絡先氏名	本人との関係	
基金加入口数（または加入保険名）		加入山岳会（あれば）		
主な山行歴、要望等				

- ※ 定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。
- ※ お申し込み後一旦納入いただいた受講料は返還できません。

◆お問い合わせ・申込書送付先◆

e-mail : shigarosan@gmail.com
滋賀県勤労者山岳連盟 教育遭対部

（いただいた個人情報は、法令に則り、教室運営に必要な範囲で適切に取り扱います）

2024年 滋賀労山初級登山教室 日程

- 4月3日(水) □ 座学 オリエンテーション*
安全登山の基礎知識、初級登山教室に必要な装備と特性等
- 4月10日(水) □ 座学 クライミング座学1*
マルチピッチクライミングの概念、落下係数、セルフビレイ
- 4月21日(日) ■ 実技 クライミング実技1*
平地でのロープワーク、装備の取り扱い、セルフビレイ
- 4月28日(日) ■ 実技 クライミング実技2*
ビレイ、ロープ操作
- 5月8日(水) □ 座学 バリエーションルート・読図座学
地形図による机上登山
- 5月12日(日) ■ 実技 クライミング実技3
シングルピッチ登攀、懸垂下降
- 5月19日(日) ■ 実技 バリエーションルート・読図実技1
比良その他の山域
- 6月9日(日) ▲ 実技予備日
- 6月12日(水) □ 座学 クライミング座学2
確保システム、落下係数とビレイ、支点
- 7月10日(水) □ 座学 沢登り座学
装備、沢特有の危険について、遡行図等
- 7月28日(日) ■ 実技 沢登り実技1
比良の沢
- 8月7日(水) □ 座学 クライミング座学3
マルチピッチシステム
- 8月25日(日) ■ 実技 沢登り実技2
比良その他の沢
- 9月1日(日) ■ 実技 バリエーションルート・読図実技2
比良その他の山域
- 9月8日(日) ■ 実技 クライミング実技4
シングルロープ
- 9月11日(水) □ 座学 テント泊座学
計画、リスク管理、装備、テント生活
- 9月29日(日) ■ 実技 クライミング実技5
ダブルロープ1
- 10月5日(土) ■ 実技 テント泊実技
~6日(日) 比良その他の山域
- 10月27日(日) ■ 実技 クライミング実技6
ダブルロープ2

*印は受講必須

※天候の状況等により、中止または日程・内容が変更になることがあります。

滋賀県勤労者山岳連盟主催 2024年 読図講習会

目印の少ない山を迷いなく安全に歩くには、地形図であらかじめルートの特徴を把握しておき、実際の地形と照らし合わせながら歩くことが大切です。

スマートフォンの地図アプリを使いこなすためにも、読図の知識が必要になります。

読図は苦手、という方も多いようですが、仕組みから理解すれば意外にすんなりとコツがつかめ、応用が利くようになるのではないかと思います。

当講習は各回独立した3回の講習で、第2回と第3回は座学を元に実際に山を歩いてみます。1回では覚え切れない、という方は、重複受講も可能です。

- ◆ 第1回 2024年3月3日(日)
時間 10時~12時(座学のみ)
場所 明日都浜大津(大津市浜大津 4-1-1) 大津ふれあいプラザ 5階大会議室
定員 30名
参加費 500円

- ◆ 第2回 3月31日(日)
時間 9時~16時(午前座学・午後実技)
場所 [座学] 明日都浜大津 1階大会議室 [実技] 場所未定(大津近辺の低山)
定員 15名
参加費 1,000円

- ◆ 第3回 4月27日(土)
時間 9時~16時(午前座学・午後実技)
場所 [座学] 明日都浜大津 1階中会議室 [実技] 場所未定(大津近辺の低山)
定員 15名
参加費 1,000円

※ 定員に達し次第締め切らせていただきます。

※ 座学・実技とも必ずベースプレートコンパスをご持参ください。

※ 雨天の場合は実技は机上登山に切り替えます。

【講師】 山の会オフトレイル代表 信森 徹

【お申し込み・お問い合わせ】 滋賀県勤労者山岳連盟

mail:shigarosan@gmail.com または 070-9002-3325(宮内)



案内

昨年 11 月に引き続き 県連行事として取り組みます。
毎年訓練することで有事に備えておきましょう。

第 2 回「ハイキングレスキュー講習会」

- 日時 2024 年 4 月 6 日(土) 受付 8 時 30 分 9 時～15 時 雨天決行
- 受付実施場所 大文字山安祥寺林道入り口(JR 山科駅から徒歩 30 分 地図参照)
- 持ち物 山行時の日帰り装備一式、及び、必須・ヘルメット
緊急時に備えて常々携行しているスリング、カラビナ、細引き(貸し出し可能です)
- 内容 細引きの結び方、簡易ハーネスの作り方、カラビナスルー、事故者の所まで行くために細引きで丸結びを使った斜面の降り方登り方の技術習得
- 対象者 ハイキングの山行リーダー等の方で学んだレスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方。ハイキング等のリーダーの立場ではないが、これからレスキュー技術を学び有事の際にはメンバーの一人として力を発揮しようとする意欲のある方。
- 参加費 無料 (参加費 1000 円は、県連が負担します)
- 駐車場はありません。山科駅のコインパーキングをご利用下さい。
- 今回使用する講習会テキストは現地でお渡しします。
- 近畿ブロック搬出技術講習会「初級コンパニオンレスキュー」に参加する形で実施します。京都・滋賀が講師・スタッフを務めます。

●申し込み先は、各会の窓口担当まで 又は、shigarosan@gmail.com

×切 2 月 25 日(日)×切 申し込み時に①②③ 当てはまる番号を教えてください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 8の字結び(エイトノット、フィギアエイト・オン・ア・バイト)は知らない。作れない。多分作れない。② 8の字結びは作れる。簡易ハーネスは作れない。多分作れない。③ 8の字結びも簡易ハーネスも作れる。 |
|--|

滑落・転倒の多くは、「難所」などではなく、通常の登山道で発生していることが多いという報告もあります。

緊急時の対応を知っていると安心です。

危険なところなんか歩いていない、事故なんて起こらないと思いませんか。

何が起こるかわかりません、万が一の時に、一度でも体験していると、慌てることなく対応できます。そのためにも講習会に参加しましょう。

たくさんの方の参加をお待ちしています。

第43回 近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

岩搬出、岩のセルフレスキューコース【事前申し込み制】

- 日時 2024年4月7日（日）8:00 受付開始 8:30～15:00 雨天中止
- 場所 百丈岩やぐらおよび百丈岩周辺（JR 道場駅より徒歩約30分）
- 内容 岩場でのセルフレスキュー、コンパニオンレスキューの実践を学ぶ。
- コース いずれのコースも事前受付となります。
 - ・岩班（初級者コース） 募集人員 6名
 - ・岩セルフレスキュー班 募集人員 3名
 - ・岩班（経験者コース） 募集人員 10名
 - ・尾根班 募集人員 10名
- 装備 ・ヘルメット*、ハーネス*、自己確保用装備*、確保器*、安全環付カラビナ*、デイジーチェーン又はパス*、カラビナ*、クイックドロロー*、スリング*、アブミ、ハンマー等
*は必須装備です 上記の他、各コースとも一般装備（行動食、水筒、雨具等）必要。
- 対象者
 - ・岩登り山行リーダー等の方で学んだレスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方
 - ・「岩セルフレスキュー班」は搬出技術講習会の参加経験者で主に岩登りをされる方が対象です。
- 参加費 1000円
- 前回のテキストをお持ちの方は持参してください。当日、必要な方は500円で販売します。
- 前夜泊は鎌倉峡河原にてテント泊可能です。（場所に限りがあります）
- お車でお越しの方へ、当日はたくさんの参加者が予想されます。出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。車の場合は、道場駅前の駐車場もしくは鎌倉茶屋管理の奥の駐車場（いずれも有料）をご利用下さい。道場駅からやぐら前まで路肩は駐車禁止とします。百丈岩やぐら前は講習会場として使用しますので駐車できません。夜間遅くに来られる方は、近隣住民の方へのご配慮をお願いします。

各コース共通事項

- 参加条件：労山基金、又は、それに準じる山岳保険加入者
- 雨天の場合は各コース要綱をご確認下さい。前日の夜の21時時点で警報発令時は中止します。
- 講習中の事故等に対しては自己責任でお願いいたします。
- 岩搬出・岩レスキューはヘルメットのない方は参加できません。

申し込み方法

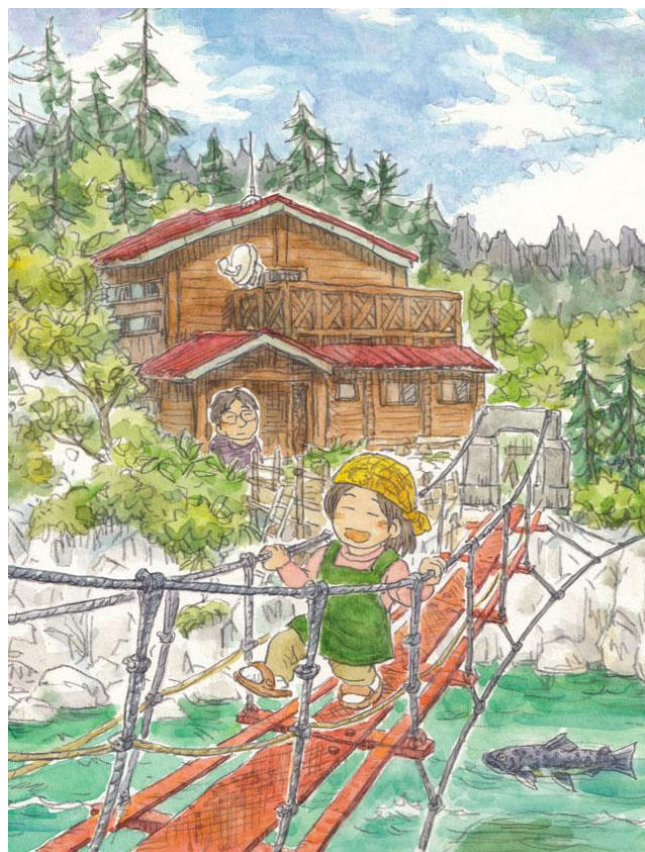
申し込み締切日：3月3日（日）先着順で募集人数に達した場合は締め切りさせていただきます。
参加ご希望の方は
なお、事前申込書を添付して、下記メールアドレスに申し込んでください。

問合せ先・申し込みメール送信先

shigarosan@gmail.com 近畿ブロック 0407 宛

やまとけいこさんの講演会

山小屋の日常や登山者に思うことなどのお話を聞きませんか。



山小屋の実情や裏話、登山者が守るべきマナーなど楽しいお話が聞けます。今後の小屋泊りの参考にもなります。



プロフィール

武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒
山と旅のイラストレーター
太郎平小屋グループ薬師沢小屋従業員
東京都山岳連盟 東京 YCC 所属
富山在住
著書「黒部源流山小屋暮らし」(山と溪谷社)
「蝸牛登山画帖」(山と溪谷社)

主催:滋賀勤労者山岳連盟

日時:2024年4月13日(土曜日)

開場時間:13時10分 開演時間:14時~16時

場所:大津ふれあいプラザ 4F ホール(明日都浜大津)

大津市浜大津 4-1-1

JR 大津駅より徒歩 10分 京阪浜大津駅すぐ

資料代:滋賀労山会員無料 一般参加者 500円

事前申し込み期限: 3月31日(日) (滋賀労山会員は当日受付可)

申込先:各会窓口へ 雪稜会・藤野 岳友会・菅 山友会・北川 山の会オフトレイル・山元 ちごゆり・濱本

やまとけいこさんの講演会
申込についてのお願いと書籍販売について

講演の開催場所は「大津ふれあいプラザ 4F ホール」で椅子席で配置します。
定員はおよそ190名です。

その為多数の参加者でないと講演会が寂しくなります。

また、講演するやまとけいこさんも力が入らないと思います。

その為事前に労山会員の参加者数を把握したいと考えています。

労山会員の方は下記に示す各会のまとめ役の方にご連絡をお願いします。

労山会員申込確認 期限:3月10日

会 名	まとめ役氏名	メールアドレス
滋賀山友会	北川 享子	kbskyoto@gmail.com
湖南岳友会	菅 泉	nokomama.2016@gmail.com
比良雪稜会	藤野 健太郎	kawahaakebono@gmail.com
ちごゆり山歩会	濱本 健二	nemoko@i.softbank.jp
シヨクナゲ溯行倶楽部	藤野 健太郎	kawahaakebono@gmail.com
山の会 オフトレイル		

まとめ役の方は会の速やかに参加者数を宮内、藤野までお知らせ下さい。

※都合により不参加で申込の方も当日参加は可能です。

当日 13:00～14:50 にやまとけいこさんの書籍(サイン入り)販売を行います。
購入される方は早めにお越し下さい。

第29回 近畿ブロック 雪崩事故を防ぐための講習会

参加者 滋賀山友会 長谷川健治

日時・場所 2023.12.2 (土) リモートによる理論講習

2023.12.3 (日) 須磨浦海岸にてビーコン講習

2024.1.21 (日) 大日ヶ岳山頂付近にて実技講習

内容 送付されたテキストを見ながらのリモート講習で、なぜ雪崩について学ぶのかというお題から始まり、雪の性質や作られ方、雪の変化など。

雪崩の分類・特徴・山岳気象と雪崩の危険度評価や断面観察からの行動判断。

三種の神器であるビーコン・プローブ・シャベルを使用しての搜索方法、エアポートアプローチなど実技講習で学ぶことの事前学習。

須磨浦海岸でビーコンを埋めて搜索の練習・フラックスラインの確認。

実技講習では大日ヶ岳山頂付近で3班に分かれエアポートアプローチ・プロービング・シャベリングと積雪断面観察、積雪安定度テストを行った。

感想 今回初めての参加でしたがやはり一回の受講ではなかなかマスターしきれない内容です。

できれば来年も参加して理解を深めたい。

座学はどうしても難しく思えるが、実技では講師の方々にしっかり教えていただきながら自分でできるのでとても解りやすかった。

費用と日数が必要なので参加するにはかなりの思い切りが必要でしたが、参加して得たものはそれ以上の物でした。

講師の方々ありがとうございました。

また今回県連より補助が出たことに感謝します。



2023 年度 第 11 回 ZOOM理事会 議事録

日時 2024 年 1 月 24 日(水) PM8:00~9:30

□参加 川口・藤野・田中利・川嶋・山元・宮内

□不参加 友永(近畿ブロック代表者会議出席のため大阪へ)

田中武 田中政 菅

議題

1 2024 年度総会議案書の検討

・前回 1/10 の理事会で修正した議案書の確認と再修正をした。

2 2023 年度会計報告と 2024 年度会計予算案について

3 やまとけいこさんの講演会の段取りについて 別紙添付

参考 2024 年度新たに予算計上の項目

① 教育遭対部

★4/6 ハイキングレスキュー講習会 近畿ブロック搬出技術講習会参加@1000 必要

参加人数 20 名として 1000 円 県連が負担 2 万円(講習会補助)

スタッフの事前練習日 現地山科までの交通費 1 万円(教育遭対部) 予算 3 万円

★11/10 ファストエイド(応急処置)(教育遭対部) 講師代 7 万円

会場予定 イン谷 予備費 1 万円 予算 8 万円

★4/13 やまとけいこさん講演会 (組織部) 講師代 5 万+交通費

宿泊代+懇親会 1 万円

参加費 500×未定 予算に見込んでいません

講師代 2 万円 アップの 7 万円に決定

予算 12 万円

★山筋ゴーゴーサポーター養成講座 各会から 2 名参加として 10~15 名

@1000 全国連盟に支払う 15000 円(講習会補助) 予算 15,000 円

★初級登山教室の受講生へのキャッシュバック @5000 円×5 25000 円(講習会補助)

予算 25,000 円

例年 講習会補助 10 万円のところ 15 万円にアップ(2 万円+15,000 円+25,000 円)

教育遭対部 +1 万円 3 万円+8 万円+

組織部 +10 万円+

ZOOM会費

Jimso ホームページ会費

全国連盟会議 参加費 6000 円 2 月 17~18 友永会長 交通費は全国連盟負担

次回 2024 年 2 月 14 日 水 対面式 第 2 回代表者会議と第 12 回理事会

代表者会議 午後 6 時~8 時

理事会は、終了後 ~8 時 50 分

2023年度 第2回 代表者会議 第12回 理事会 議事録

第2回 代表者会議

日時 2024年2月14日(水) PM6:00~8:00

□出席 山友会・豊田 雪稜会・西村 岳友会・北村 オフトレイル・信森
ちごゆり・濱本 シャクナゲ・太田
県連理事 友永・川口・藤野・田中利・川嶋・菅・山元・宮内
欠席 田中武・田中政

議題

1 2024年度総会議案書の最終検討

項目等の見直しを指摘され、修正作業が必要。

2 2023年度会計報告と2024年度会計予算案について

財政部から説明 次期繰り越が多いが、2024年度の活動計画案の必要経費として計上する為

3 能登半島地震義援金について、県連の対応について

来年度予算に義援金10万円を計上することで各会代表者の了承を得た。

滋賀県連からの義援金として、全国連盟に第一次集約に間に合うように2/16送金する。

引き続き

第12回理事会

議題

1 3/3 第48回定期総会の準備等について

理事は、午前9時集合 ふれあいプラザ5階 会場設営準備

2. 読図講習会 10時~12時 受付 資料準備

午前中から手伝いの理事 昼食タイム 12時~12時30分

(友永・田中武・川口・田中政・宮内・川嶋・藤野・田中利・山元・菅) 10名 弁当発注

3.第48回定期総会 午後1時~受付 1時30分開始

理事全員で、会場設営

司会・山元 シナリオ準備 受付・菅・田中利 写真・川口

4. 終了4時予定 退任理事・新理事の歓送迎会を兼ねた懇親会

参加 本日2名の欠席者に確認

会場 未定

5 4/6土曜日 県連行事「ハイキングレスキュー講習会」 会場・山科・安祥寺

(近畿ブロック搬出技術講習会 京都・滋賀合同 今回は、滋賀が主になる。

スタッフの事前練習日設定 依頼前回スタッフ参加してもらった会員へ声かける

山友会・金原・川口・長谷川・山岡・谷本

岳友会・北村 雪稜会・近藤・中村 オフトレイル・信森・谷内

6. 4/13「やまとけいこさんの講演会」 午後2時～4時

理事・スタッフの集合時間 13時 会場使用可能が13時～

明日都浜大津4Fホール直通のエレベーター前12時～14時確保

フリースペースの円卓に書籍を準備(本の販売は原則不可なので、本を封筒に入れて、金銭の受け渡しをできるだけオープンにしない方法、封筒に入れて代金を受け取る工夫が必要) スモールオフィス事務所内で支払いなら問題ないということです。

◎チラシの印刷と配布

チラシの印刷(宮内)済

チラシの配布 郵送希望の連絡がなかったので、2/14 代表者会議に持参して、各会に渡します。

- ・広報おおつ「いべんと伝言板」3/15号に掲載 申し込み先 藤野さんの携帯番号で受ける
- ・滋賀民報に掲載依頼済 掲載未定

◎参加者募集

一般の受付 shigarosan@gmail.com 宛 滋賀労山会員以外は一般扱い

問合せ先 藤野健太郎 電話 090-2040-4995 またはメール kawahaakebono@gmail.com

会員の受付 各会担当者が参加者の確認をする。

その名簿を shigarosan@gmail.com に送信してください。藤野さんに転送します。

3月号県連ニュースに再度掲載して、早い目に申し込みをPRする、

各会の担当者は、2月末に一度県連へ参加者名簿の報告をお願いする。

最終〆切 3月末

会の名	担当者名 A	メールアドレス	現在 2/14
滋賀山友会	北川享子		10名
比良雪稜会			
湖南岳友会	菅 泉		
ちごゆり山歩会	濱本		

オフトレイル～6名参加申し込み

shigarosan@gmail.com に直接申し込みになります。

※各会(担当者)から参加者名簿を提出(shigarosan@gmail.comまで、最終は3/30⇒

参加者数の確認、一回目は、2月末 少ない場合は各会に要請する。

受付名簿は、所属会別に準備する。

労山会員は、当日参加可能

当日会場設定 1. 椅子のみ 机は、受付2、司会用1 プロジェクター用1 計4台。

2. プロジェクター確認(宮内)接続関係 3/3 確認。操作は、やまとさん本人PC・USB 持ち込み

3. 県連の旗準備(宮内)

4. [やまとけいこさんの講演会]のタイトル作成 山元

5. 司会者・藤野

6. 受付(滋賀労山関係、一般・他府県労山関係 名簿準備) 6名選出(4名比良雪、2名山友)

7. 受付総指揮者の選定(菅)

◎懇親会の準備・・・店の候補選定(宮内) 15名程度

参加理事・友永・田中武・川口・宮内・藤野・川嶋・田中利・山元・菅

新理事予定？・長谷川・加藤・谷内・吉田・濱本

スタッフ 受付・小林 川口関係 2名

◎やまとさん会場入り 明日都浜大津到着 13時頃予定・・・
・書籍販売・・・13時～1階フリースペース、会場入り前に
やまとけいこさんも待機してもらう

事前に書籍郵送。

520-0047 滋賀県大津市浜大津 4-1-1

明日都浜大津 1F 大津市民活動センター 気付け

滋賀県勤労者山岳連盟宛 4/4 日曜日午前中着。

エレベーター前のフリースペースで会場案内も兼ねる

13時～受付 2名待機

◎懇親会 17:30～懇親会 浜大津近辺で探す 15名程度

◎宿泊先 ホテルアルファワン大津 077-523-6677 4/13 1泊、禁煙、朝食付き@8,000.-

13時に会場で事前確認をする。会場設営を最優先に

(友永・川口・田中武・川嶋・宮内・ 新理事・山友・雪稜・OT・岳友・ちごゆり 5名

応援・・・田中利・山元・菅

確認事項

●円卓フリースペースで書籍販売 スモールオフィスの中での受け渡しは問題ない、エレベーター前の
案内ポスター貼る件了解済み、ボート貸し出し可能 終わって剥がすこと。

●プロジェクターの操作ホール等の確認 3/3 総会時に 12時～13時の間→ふれあいプラザ受付に

●やまとさん提供の資料とは→ちらしを渡すだけ。

担当理事決めについて 事前調整を提案します。

4名の理事退任 (遭対・田中政 組織・山元 財政・田中利 機関紙・菅)

5名の理事新任 (山友会・長谷川 雪稜会・加藤 OT・谷内 岳友会・吉田 ちごゆり・濱本)

2023年度の担当役員

会長・友永

理事長・事務局長・宮内

自然保護部 1名・田中武範

組織部 1名・

教育遭対部 3名・川口・川嶋

機関紙部 2名・藤野・

財政部 1名・

10名

2024年度 1名理事が増えたので、担当人数検討

会長・友永

理事長・事務局長 宮内

1名

1名

3名+1名 ・初級登山教室・ハイキングレスキュー

・ファーストエイドのスタッフとして協力

2名

1名

11名 赤字は、宮内案です。

担当を一から決めなおすというやり方でもいいと思います。

メールで新理事予定の方にやりたい担当を聞いてみます。

zoom会議の設定曜日 水曜日 午後8時～9時 曜日変更希望は？

☆講演次第

1. 司会者開会の挨拶 14:00

2. 友永会長挨拶

3. 大和恵子さんの経歴発表

4. 大和恵子さん講演

14.10～15:40 講演

15:40～16:00 質疑

5. 閉会

5. サイン会 16:00～16:30

近畿ブロック 代表者会議

日時；1月24日 19：30～21：00

会場；大阪労山 事務所 2F

出席者；高橋理事長（大阪）、友永会長（滋賀）、坪山理事長（京都）永井さん、信岡さん（奈良）
山入理事長（和歌山）豊田さん（奈良、会計担当）、野々脇さん、石田さん、門脇（兵庫）

議題

1、近況報告

滋賀労山

- ① 滋賀労山 登山祭典、ハイキングレスキューなど実施
- ② 2月 イグルー体験、3月 読図講習の実施予定
- ③ 3月3日定期総会

奈良労山

- ① 各会交流会を大台で実施
- ② ハイカーの為の搬出訓練や広域訓練 実施
- ③ 近畿ブロック女性委員会の集いを開催（14名参加）
- ④ トイレ問題を考える会や山筋も実施
- ⑤ 3月3日 定期総会

和歌山労山

- ① 11/19 長距離縦走を実施（約50名）
- ② 事故防止の為の講習として、羽根田 治さんを招いて講演会実施（事故から学ぶ安全登山）
- ③ 和歌山労山 50周年記念行事として山本正嘉先生を講師として招いて講演、全国から川嶋理事
長、石川副理事長も出席 150名以上の参加

大阪労山

- ① ドローンを使った捜索訓練実施 参加者67名、若者が中心となって運営出来た
中級卒業者を救助隊員に加えているので、その成果では無いか？
- ② 3月10日；定期総会

兵庫労山

- ① トイレ問題について；行政と接触をしてトイレ問題だけでなく、色々な点を広く話し合う事で進
めている。
- ② 六甲全山縦走大会、今年の設定員に達し（600名）締切。課題は継続的な活動として取り組める
か？
- ③ ハイキング教育 メンバーの高齢化で県連の担当指導者 不在
- ④ 今後の予定；3/10全縦、5/12やぐら、6/9 定期総会
※経験交流集会を開催予定（各会と県連、各会同士のの繋がり気薄）

2、予定

※近畿ブロック 搬出訓練について

1、後継者育成 2、各府県連救助隊の交流 等については話合いが出来なかった

※具体的な4月開催に向けた実務活動の話して進んだ。

2、Web会議はSkypeは音声通信品質が良くないので他のシステムが良い。兵庫のWebexで試してみる
事とする

3、岩関係の搬出講習は参加者を絞っているのでオブザーバーとして参加したい（今後の活動に活かす）

※雪崩講習について；13名+講師5名が参加、当日は雨であったが、それなりの成果あり

事前に講師研修を実施し講師の養成を図っている。

3、会計 担当の変更

豊田さん（奈良）から石田さん（兵庫）に交代、期間は2年とし各県連持ち回りとする。

搬出講習会の会計処理は入金（参加費）は参加費として納め、支出した分は別途請求する事とする。

次回 会議は5月22日を予定。議長は兵庫、書記は京都

ぐうたら会長のつぶやき

年明けとともに思いもよらぬ災害に見舞われた能登の人達、もう一か月以上が経とうとしています。最低のラインも復旧しつつありますが、まだまだ多くの方が避難生活を送っています。石川の労山会員の方に死亡者はおられなかったようですが、何人もの方が避難生活を送っておられるようです。全国連盟でも支援活動に取り組んでおられます。

日本の人口は一億人以上だそうです。数は力です。1人1円の募金で1億円、10円なら10億円、100円なら100億円、1000円なら1000億円。小さな力でも数が集まれば大きな力となります。無理はする必要はありません。自分のできる範囲で能登の方々への支援をお願いします。募金だけではありません。少し高くても石川県産の物品を購入するとか、落ち着いたら石川へ旅をするとか、支援の形はいろいろです。ぜひみなさんのお力をお貸しくださいますようお願いいたします。

もう飽き始めたかも知れませんが、古いアルバムからのコメントの続きです。

- ① 九州南部に、その頂をそびえさせている市房山。その山懐に抱かれた湯山の村は、ひなびた温泉宿もあった。そして境谷、山之口谷と深い溪谷を清澄な水は流れる。のこぎりのようなスカイラインを描くニツ岩への道。山腹には白い肌を露わにした枯れ木の群れ。伸びやかな山の村々のたたずまい。
素晴らしき山よ…その名は市房。いつの日にかその山肌に刻まれた深い襷…境谷の流れに、山之口谷のせせらぎに、ロマンの香りを求めてさまよい歩きたいものです。
- ② 湧蓋山…九重の山なみのつきる所に美しく均整のとれた姿がある。久住の山頂に立つごとに、いつかは訪れたいと願った山頂に立ちました。秋の大気は澄みきり、淡くキツネ色に枯れススキは染まって風に波打った。山頂を去って山麓から見上げた湧蓋山は、遥かな空から別れを告げた。
- ③ 九州の登山者に忘れられたような山、国見岳と向霧立越の山々。何の飾りもない平凡な山々、そんな山に憧れた山旅は、うっすらと雪を残して、静かな山道は続いた。源平の昔、平氏の落ち武者が悲哀をかこって辿った山道、目をつぶれば、そここの草むらを破れ鎧を着た武者がとぼとぼと歩いて行くようだった。
- ④ 山峡の湯「杖立温泉」から亀石山、吉武山を巡って麻生釣に出た山旅。道に迷い、藪を漕ぎ、体中汗まみれになった山行。小さな踏み跡を見つけた時の喜び。苦勞してやっと山麓の道に立った時、遥かな空に湧蓋と万年山の姿があった。
- ⑤ 初冬の由布岳を見ながらの一日の山行でした。鳥居でバスを降り、鶴見岳の山頂を目指して歩を進めた。由布岳は青い空に淡い初雪を輝かせて浮かんでいました。鶴見岳の山頂には冷たい風が吹いているのに、由布はそれも知らぬげにゆったりとした姿を私に見せていた。さあ重い腰を上げて鞍ヶ戸への縦走に出発だ。日陰になった山道には、10 cmばかりの残雪が冬山への憧れをかきたててくれた。いつか見たい南アルプスの山々、純白に輝く赤石岳よ、北岳よ、仙丈よ、つらい登高に耐えてこそ、その頂に立つ感激は大きいという。由布の山頂に輝く淡雪に、いつの日にか南アルプスの思い出を語ってみたいものだ。鞍ヶ戸から内山へ、そして明礬温泉への下り、私の頭には由布岳の頂に輝く淡雪と、南アルプスの白い山々の姿がだぶついていた。

滋賀労山会長 友永

行事予定

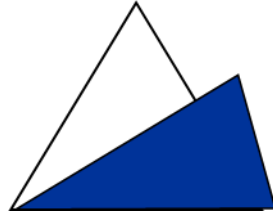
	3	第48回定期総会 午後		2	銀杏峰	岳友
	3	午前中「読図講習会」		2	ポンポン山	ちご
				3	牛尾山	雪稜
				9-10	越百山	OT
3				17	大文字山～皇子山公園	ちご
				16-17	金峰山	岳友
				16-18	タカマタギ	OT
				17	ハイキング部例会	山友
				23	オールラウンド例会、大文字山	山友
				24	龍王山	雪稜
				30	定期総会	岳友
	31	読図 座学と実技		31	醍醐山～千頭岳～音羽山	雪稜
	3	初級 座学 オリエンテーション				
				7	花見山行	岳友
				未定	お花見 余呉湖	ちご
	6	ハイキングレスキュー講習会		14	鈴鹿縦走 藤原岳～ゴグルミ岳	雪稜
	7	近畿ブロック搬出技術講習会		14	第53回定期総会	山友
	10	初級 クライミング座学1				
4	13	「7ヤマトケイコさんの講演会」		21	高見山	雪稜
				21	ヴィア・フェラータ(御在所のバリエーション)	岳友
	21	初級 クライミング実技1		21	ハイキング部例会	山友
				21	清水山城址 山菜取り	ちご
	27	読図 座学と実技				
	28	初級 クライミング実技2				
				29	春の公開野点山行 コース未定	雪稜
				3-5	四国 三嶺～剣山	岳友
	8	初級 読図座学				
5						
	12	初級 クライミング実技3				
	19	初級 読図実技1				
				19	百里ヶ岳	岳友

[会名略号] 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、OT:山の会オフトレイル

スキーネット:山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀 初級:初級登山教室

行事予定表に記載の山行を希望される方は、各会にお問い合わせください。



2024年4月号の原稿は、3月15日〆切です。

4月号のリレーエッセイは理事長、写真の担当は滋賀山友会です。

原稿の投稿先は 宮内 m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp

藤野 kawahaakebono@gmail.com

菅 nokomama.2016@gmail.com

用紙サイズは A4、フォントは本文11～12、タイトル14～16、余白は19mm とし
使用する写真は、200KB 以下として下さい。

『県連ニュース2024年3月 NO.560号』

発行日：2024年2月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0047

大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F

大津市市民活動センタースモールオフィス内

メールボックス NO13

Email shigarosan@gmail.com

ゆうちょ銀行(店名418)

普通 0239956

<https://www.shigarosan.com/>

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 藤野 健太郎 菅 泉